



# 平成30年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月1日

上場会社名 EPSホールディングス株式会社  
 コード番号 4282 URL <http://www.eps-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 巖 浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 折橋 秀三  
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 平成30年6月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 03-5684-7873

平成30年6月4日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	32,666	7.5	3,828	17.4	3,891	18.5	2,495	2.3
29年9月期第2四半期	30,397	18.5	4,636	22.2	4,774	21.3	2,555	1.2

(注) 包括利益 30年9月期第2四半期 2,586百万円 (27.3%) 29年9月期第2四半期 3,558百万円 (73.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	54.08	
29年9月期第2四半期	55.44	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第2四半期	66,680	46,752	65.3
29年9月期	64,345	44,862	65.0

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 43,567百万円 29年9月期 41,818百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		10.00		20.00	30.00
30年9月期		12.00			
30年9月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年9月期期末配当金には、特別配当8円が含まれています。

## 3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	9.1	6,850	9.8	7,000	10.4	4,200	9.9	91.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期2Q	46,311,389 株	29年9月期	46,311,389 株
期末自己株式数	30年9月期2Q	154,679 株	29年9月期	186,899 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期2Q	46,143,103 株	29年9月期2Q	46,089,496 株

(注)期末自己株式数には持株会信託が所有している当社株式数が平成29年9月期には47,600株、平成30年9月期2Qには12,900株含まれています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 連結キャッシュ・フロー関連の主要な数値	10
(2) 受注実績	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績全般の概況

	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	30,397	100.0	32,666	100.0	2,268	7.5
営業利益	4,636	15.3	3,828	11.7	△808	△17.4
経常利益	4,774	15.7	3,891	11.9	△883	△18.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,555	8.4	2,495	7.6	△59	△2.3

当第2四半期連結累計期間における当社グループ全体の連結売上高は、SMO事業、CSO事業は、前年度好調の反動を受け減収となったものの、CRO事業及び海外事業の増収等により、32,666百万円（前年同期比7.5%増）となりました。一方、連結営業利益は、CRO事業、SMO事業の前年度好調の反動の影響により、3,828百万円（同17.4%減）となりました。連結全体の計画に対しては、売上高、利益ともに予定通りに推移しています。

セグメント別の業績は次の通りです。

セグメントの状況

当社グループは主として以下の5セグメント（国内3、海外2）にて事業を展開しています。

			前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減
			百万円	百万円	百万円
国内事業	CRO	売上高	14,943	15,649	706
		営業利益	3,791	3,705	△85
	SMO	売上高	7,090	7,033	△57
		営業利益	1,012	503	△508
	CSO	売上高	4,155	3,903	△251
		営業利益	260	177	△83
海外事業	Global Research	売上高	2,384	2,660	276
		営業利益又は 営業損失(△)	△152	120	272
	益新	売上高	3,165	5,184	2,018
		営業利益又は 営業損失(△)	183	△144	△328

## ① C R O事業

C R O事業は以下の体制にて展開しています。

- (ア) 治験・PMS（製造販売後調査）等業務受託：イーピーエス(株)、(株)E P Sアソシエイト
- (イ) 臨床研究業務：E Pクルーズ(株)、(株)総合臨床メデフィ
- (ウ) 派遣型C R O業務：(株)イーピーメイト
- (エ) 医薬・医療系I T関連業務：イートライアル(株)

業務別でみると、治験業務は、臨床開発部門全体のマネジメント強化及び社内管理体制の一元化の推進等を進めることで売上高、営業利益ともに順調に推移しました。PMS業務等は、売上高は前年同期を上回ったものの、新規業務立ち上げにリソースを想定以上に要したことから、営業利益は計画を若干下回りました。臨床研究業務については、受託プロジェクトの好進捗により増収、増益となりました。派遣型C R O業務は計画通りにリソース確保ができ、売上高、営業利益ともに堅調に推移しました。医薬・医療系I T関連業務は、売上高、営業利益ともに順調に推移しました。

この結果、売上高は15,649百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は3,705百万円（同2.3%減）となりました。

## ② S M O事業

S M O事業は(株)E P 総合及び(株)エクサムにおいて展開しています。

(株)E P 総合は、平成29年10月2日付で、(株)エクサムを100%子会社としています。

同事業では、旧総合臨床グループとの統合が順調に進捗し、プロジェクト管理体制の強化、提案型営業の全面展開等の営業体制の強化と、品質管理体制の充実に取り組んできました。

しかしながら業績面では、(株)E P 総合における受注の伸び悩みと、(株)エクサムにおける赤字の影響等により、減収減益となりました。

この結果、売上高は7,033百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益は503百万円（同50.3%減）となりました。

## ③ C S O事業

C S O事業は(株)E P ファーマラインにおいて展開しています。

医薬向けCMR（契約MR）、医薬向けのコールセンター、B P O業務、医療機器向けCMR全ての業務で、概ね計画通りに推移しました。しかしながら、製薬業界のMRの需要低迷の影響が、当社の医薬向けCMR業務のみならず、PMS業務にも大きく影響を及ぼし、前年同期に対しては減収となりました。

この結果、売上高は3,903百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益は177百万円（同32.0%減）となりました。

## ④ Global Research 事業

Global Research 事業は、E P Sインターナショナル(株)と海外グループ会社で構成されています。

実施中のプロジェクトが堅調に進捗、また新規取引先からの受注案件も貢献し、売上高は2,660百万円（前年同期比11.6%増）となりました。利益面においては売上増に加えて、管理部門の一元化による効果もあり、営業利益は120百万円（前年同期は152百万円の損失）となりました。なお、中国国内のC R O業務は、今期より益新事業の管轄下で運営しています。

## ⑤ 益新事業

益新事業は、E P S益新(株)と益新（中国）有限公司の2つの統括会社及び海外グループ会社で構成されています。

同事業は、医薬品や医療機器を中心とした製品関連業務、臨床試験関連の専門サービス業務、投資関連業務、国際貿易業務及び周辺サポート関連業務の5つの業務を展開し、「日中をつなぐヘルスケア産業の専門商社」として一層の収益拡大を図っています。

(株)スズケンとの緊密な資本業務提携に加え、中国大手製薬メーカーである山東歩長製薬股份有限公司のグループ資産管理企業との合弁会社設立など、ビジネスパートナーとの協業拡大により、さらなる事業基盤の拡充と新たな付加価値の創造を進めています。

専門サービス業務においては、従来業績面で苦戦を強いられていた中国国内のCRO業務を中国最大規模の臨床系CROである杭州泰格医薬科技股份有限公司との戦略的提携により再構築を図ります。

業績面では、医薬品製品業務における第1四半期からの継続的な既存市場深耕と新規地域市場開拓、さらに専門サービス業務の事業基盤再編における費用の圧縮等により、売上高、利益面ともに順調に推移しています。なお、今期より、中国の商流の変化により、製品関連業務の上海華新生物高技術有限公司は、販売額が増加していますが利益面の影響は軽微です。

その結果、売上高は5,184百万円（前年同期比63.8%増）となり、営業損失は144百万円（前年同期は183百万円の利益）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月7日に平成29年9月期決算短信にて公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,773	21,043
受取手形及び売掛金	13,119	15,921
有価証券	662	848
商品及び製品	1,052	1,064
仕掛品	1,756	1,542
その他	4,711	4,471
貸倒引当金	△52	△55
流動資産合計	44,023	44,836
固定資産		
有形固定資産	4,145	4,193
無形固定資産		
のれん	7,107	7,127
その他	726	723
無形固定資産合計	7,834	7,851
投資その他の資産		
投資有価証券	4,039	5,116
敷金及び保証金	1,704	1,814
その他	3,496	3,766
貸倒引当金	△898	△898
投資その他の資産合計	8,342	9,799
固定資産合計	20,322	21,844
資産合計	64,345	66,680
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,120	962
短期借入金	65	65
1年内返済予定の長期借入金	774	749
未払法人税等	1,905	1,456
賞与引当金	2,840	2,417
受注損失引当金	215	269
その他	8,365	9,528
流動負債合計	15,287	15,448
固定負債		
長期借入金	1,660	1,298
役員退職慰労引当金	320	560
退職給付に係る負債	1,245	1,448
資産除去債務	497	513
その他	472	658
固定負債合計	4,195	4,479
負債合計	19,483	19,927

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,888	3,888
資本剰余金	13,451	13,508
利益剰余金	23,437	25,009
自己株式	△230	△198
株主資本合計	40,545	42,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372	615
為替換算調整勘定	1,007	913
退職給付に係る調整累計額	△107	△169
その他の包括利益累計額合計	1,272	1,359
非支配株主持分	3,043	3,185
純資産合計	44,862	46,752
負債純資産合計	64,345	66,680



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
売上高	30,397	32,666
売上原価	20,248	21,107
売上総利益	10,149	11,558
販売費及び一般管理費	5,512	7,729
営業利益	4,636	3,828
営業外収益		
受取利息	20	19
受取配当金	8	23
為替差益	108	-
その他	60	117
営業外収益合計	199	159
営業外費用		
支払利息	29	9
為替差損	-	81
その他	31	6
営業外費用合計	61	97
経常利益	4,774	3,891
特別損失		
持分変動損失	153	-
特別損失合計	153	-
税金等調整前四半期純利益	4,621	3,891
法人税、住民税及び事業税	1,792	1,408
法人税等調整額	62	△17
法人税等合計	1,854	1,390
四半期純利益	2,766	2,500
非支配株主に帰属する四半期純利益	211	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,555	2,495

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	2,766	2,500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	264	243
為替換算調整勘定	453	△94
退職給付に係る調整額	22	△62
持分法適用会社に対する持分相当額	51	△0
その他の包括利益合計	791	86
四半期包括利益	3,558	2,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,091	2,582
非支配株主に係る四半期包括利益	467	4

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	CSO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	13,530	7,066	4,134	2,373	3,157	135	30,397	—	30,397
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,413	24	21	10	8	707	2,185	(2,185)	—
計	14,943	7,090	4,155	2,384	3,165	843	32,583	(2,185)	30,397
セグメント利益	3,791	1,012	260	(152)	183	39	5,135	(498)	4,636

(注) 1 セグメント利益の調整額(498)百万円には、セグメント間取引消去等の18百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(516)百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)に係る費用であります。

2 第1四半期連結会計期間より「国内CRO事業」、「国内SMO事業」、「国内CSO事業」はそれぞれ、「CRO事業」、「SMO事業」、「CSO事業」と名称を変更いたしました。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成30年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	CSO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	13,978	6,989	3,850	2,660	5,063	123	32,666	—	32,666
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,671	43	53	—	120	704	2,593	(2,593)	—
計	15,649	7,033	3,903	2,660	5,184	828	35,260	(2,593)	32,666
セグメント利益	3,705	503	177	120	(144)	60	4,421	(593)	3,828

(注) セグメント利益の調整額(593)百万円には、セグメント間取引消去等の23百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(616)百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)に係る費用であります。

## 3. 補足情報

## (1) 連結キャッシュ・フロー関連の主要な数値

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,779	1,424
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,017	△1,905
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	3,501	△1,075
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	289	11
V. 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,553	△1,544
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	16,607	23,097
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	20,160	21,553
減価償却費	372	403
のれんの償却額	560	576

## (2) 受注実績

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)			
	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
C R O 事業	12,941	97.4	39,163	105.3
S M O 事業	7,699	143.7	18,668	105.7
C S O 事業	3,718	98.1	8,268	126.2
Global Research 事業	1,940	41.5	7,913	84.6
益新事業	4,750	152.5	260	682.2
その他	120	89.6	8	89.6
合計	31,171	102.7	74,282	104.9

- (注) 1. 金額は販売価格で記載しています。  
2. 上記金額には消費税等は含まれていません。